

青年海外協力隊事業の目的

- ・ 開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与
- ・ 友好親善・相互理解の深化
- ・ 国際的視野の涵養とボランティア経験の社会還元



世界87ヶ国で **36,000**名以上の活動実績
現在も73ヶ国で **2,500**名以上が活動中

協力隊経験で身につく能力

- ・ コミュニケーション能力
- ・ 問題分析能力
- ・ 柔軟性・協調性
- ・ 企画・調整能力
- ・ 異文化適応能力
- ・ リスク管理能力(安全面・健康面) 等

JICAボランティア事業のメニュー

- ・ 長期ボランティア 1年以上、原則2年
- ・ 短期ボランティア 1年未満 → 大学との連携を期待

JICAにとってのメリット

- 応募者の安定的確保(短期⇒長期)
- 高い専門性を必要とする案件への対応

大学にとってのメリット

- 各大学の国際戦略に則した人材育成の手段
- 途上国における人材育成に資する“現場”の獲得

